

嵐山町議会

第23回 議会報告会 報告書



議員自己紹介



意見交換会（左：午前の部、右：午後の部）

令和6年1月13日（土）

①午前10時～

②午後1時30分～

I 概要

1 開催日時、会場

令和6年1月13日（土） ①午前10時～ ②午後1時30分～
嵐山町役場 町民ホール

2 次第

受付

進行 （橋本将 広報広聴常任副委員長）

開会あいさつ （森一人 議長）

議員自己紹介

～休憩～

議員自己紹介動画はこちら⇒



意見交換会

「新しい議会に何を求めますか」

閉会のことば （橋本将 広報広聴常任副委員長）

3 出席議員 13人

番号	議員氏名	番号	議員氏名	番号	議員氏名
1	佐藤 弘美	2	竹内 隆哲	3	橋本 将
4	宮本 大裕	5	狩守 勝義	6	小林 智
7	藤野 和美	8	吉本 秀二	9	青柳 賢治
10	畠山 美幸	11	川口 浩史	12	渋谷登美子
13	森 一人				

4 参加者数 19人（午前10人、午後9人）

5 資料

議員の4年間の抱負と意気込み

（議会だよりらんざん 193号（2月1日発行）抜粋）

II 意見交換会

※意見交換会での発言は議員個人の発言によるものです。

「●」印は参加者の皆さんからのご意見です。（ご意見は要約しています）

テーマ 『新しい議会に何を求めますか』

参加者からいただいた意見と議員の意見

議員活動について

- 20～30年後の町のビジョンを持ち、核の部分は全議員で共有してほしい。
 - 議員のいない地域も多い。町全体を網羅^{もうら}するような議会運営をしてほしい。
 - 議員に町の将来を見据えた舵取りを期待する。
 - 風通しの良い議会を目指してほしい。
 - 議員紹介の資料は良いと思う。趣味や特技も掲載してほしい。
 - ベテラン議員が新人議員をつぶさないようにしてほしい。
 - 議員を長く経験している方も多い。成功に向けて努めているだろうが、失敗した時でも皆が力を合わせてやっていただければと思う。
 - 先進地視察をして取り入れるものをつかんで、力を合わせて進めてほしい。
 - 町議会は国民の意見を反映させる一番身近なものだと思っている。
 - 町議員の中で野党与党は関係ない。考えはそれぞれあると思うが、方向性を一致して進めるべき。
 - 施設の移転等、町の変化にアンテナをはってほしい。
 - 声なき声＝若い人の意見はどう考えているのか。
 - 町をどういう方向にしていくかという気持ちを持って議員活動をしてほしい。町の財政を捉え、プランを持って議会運営や町へ一般質問をしてほしい。
- 議員）バーベキュー場やラベンダー園で収益をのばし、町民に還元できるような政策をしていきたいと思っている。
- 町民の声を届けるといって聞かれたことがない。自分の意見をどこに持っていったら議員に伝わるのか分からない。
- 議員）後援会や区長会議等に顔を出している。

無投票選挙について

- 今回の無投票選挙を残念に思う。
 - 全国的な問題にもなっているが、今回の無投票選挙をどう考えているか。
- 議員）全国的に議員のなり手が少ない。議員報酬、待遇面で難しい。議員活動が浸透しておらず、関心が薄い。
- 議員）議会の魅力、活動が不足していると考えている。全国的にも無投票は問題であり、若い人材育成を考えながら、町民の審判を受けられるような議会選挙を目指していきたい。
- 議員）女性議員が少ないことが一因。女性が関心を持つことが一つの力になる。
- 議員）非常に残念に思う。なり手不足は議員に魅力がないから。子育て・現役世代は議員活

動するのに難しい環境だと思う。議員から出向いて意見聴取する方向へ進めたい。
議員) 世代の平均化が必須だと考え、今回立候補した。若い世代が参加することで投票率も上がると思っている。

議員) 議員報酬が少ないことが大きな理由。

議員) 結果としてはプラスに考えている。今回の新人は年齢が若い。将来が明るいのではないか。

議員) 選挙は今までの活動の審判を受けるという意味を持つ。無投票は非常に残念。

議員) 自分がどういう人か、どういう考えを持っているかを伝えることができず、残念に思う。

一般質問について

●残念な一般質問がある。行政側に寄りすぎている質問、その場で聞いて要望して終わってしまう質問、通告書をなぞるだけの自己完結・自己主張だけの質問。事前に調査して質す、相手に切り込んだ一般質問を目指してほしい。

●一般質問は何をするものなのか、根本的な意識を聞きたい。

●町の「検討する」という答弁の場合、そのまま何も進んでいない。数年後、同様の質問が出ることもあるので、もう少し町に取り組んでもらえるように一般質問するべき。

●一般質問のユーチューブ配信、その後はどうなったのか。

議員) 現在準備中。準備でき次第配信する。

●令和5年第4回定例会の一般質問での動議をどのように捉え、扱ったのか。

議員) 動議の賛成者が他にいなかった。議長判断で議事進行した。

●同じ内容の一般質問はまとめて行い、時間を節約してほしい。

議員) 各議員の考えがあるため、理解していただきたい。

●一般質問はどのように精査されているのか。町民の思いを聞いて一般質問してほしい。

議員) 町民からの質問や意見、自分の活動テーマについて一般質問を作成している。

議員) 町民が困っていることなどを提案していきたいと思っている。

議員) 町民の声、世の中で問題になっていることを取り上げている。

議員) 町全体の意見を一般質問で聞いていきたい。

学校再編について

●学校がなくなると地域が衰退する。学校がなくなった後、地域をどう活性化するのか。住みやすい嵐山町を。

●再編後、災害時の避難所はどうするのか。集会所だけでは収容しきれず難しい。

●統廃合に伴う諸問題について、ビジョンを聞きたい。

●今こそ議会が動くべき。なぜ特別委員会を設置しないのか。

●再編を急いでいる様感じる。子どもの意見を聞いてほしい。

●子どもは将来の担い手で大事な宝物。郷土愛を育むような教育をしてもらいたい。学校再編はよく研究して進めてほしい。子どもが外部に出るのを止められる方策をとれたら良

い。

議員) 子どもの声を聞くことはもっともなことだと思う。新しい学校や現在の学校の考えをしっかりと受け止めていきたい。

学校について

●菅谷小は雨漏りがひどい。1階トイレは臭くて汚い。対策はないのか。

議員) 菅谷小のトイレは何十年も課題。下水の老朽化によるもので、改善するためには相当の予算がかかると聞いている。雨漏りは応急措置として修繕を行った。現在は空き教室を使用している。

●畠山重忠のマンガ本が子ども全員に配られ、同じ本が2冊ある。教材として使うのか。

議員) 副読本として活用予定。

地域交通について

●歩道が少なく、段差もあるので歩きにくい。ベビーカーやシルバーカーでも使いやすい歩道を整備してほしい。

●町営バスの考えはないのか。小さい車で良いので走らせてもらいたい。買物に困る高齢者がいる。

●近隣と比べ、全てのことにおいて遅れていると思う。例えばデマンド交通。掘り下げて検討し、進めてもらいたい。

●高齢なので免許の返納を考えているが、タクシーが来ない、タクシー券が少ない。町の交通の便を考えてほしい。

議員) タクシーの予約が取りにくいことや枚数が少ないことは町でも理解している。今後、委員会で地域公共交通についてしっかりと調査研究をして、町に提言できるところはしていきたい。

国立女性教育会館について

●講堂だけでも残してほしい。

●存続を求める運動をしてもらいたい。

議員) 存続を求める意見書を全会一致で国に提出した。県議会にも要望しているので、町議会としても責任を持って要望*していく。(※県議会は国へ意見書提出、自民党県議団は要望書を国へ提出)

農業・町の自然について

●今後、町の農業をどうするのか。土地改良区は農業インフラ設備の老朽化が深刻。

●耕作放棄地が多い。地域をまわって見てほしい。

●休耕地が増えている。先頭に立って、大規模に転入者を誘致してほしい。

議員) 遊休農地4か所でさつまいも掘り体験を行い成功している。また、農家の残った農作物を買い取る町独自の仕組みがある。

議員) 農業は共同作業が重要。農機具の確保にも苦労をする。ベテランからのアドバイスや

新規就農者に支援をすることが重要。

- 太陽光パネル設置を食い止め、自然を守ることを強化してほしい。

議員) 町の豊かな自然を残すことを目的に、文教厚生常任委員会で条例を作った。残っている地域の緑をどう守るのか課題である。

●たいじょうほうしん帯状疱疹ワクチンについて

- ワクチン接種の補助を議会から行政にアプローチして進めてほしい。

議員) HPV ワクチンと同じで副反応被害が大きい。国が法定接種にするまでは、町はワクチン接種補助を行わないほうが良い。

議員) 接種は本人が判断するとして、推奨するべきと考えている。今までの一般質問の答弁では、国の動向を見て判断するとのことだった。

駅前整備について

- ドラッグストア建設に伴う交通渋滞を解消し、駅前整備を早く進めてもらいたい。
- 人口減少と高齢化対策として転入者の増進を図るために住宅を確保する。駅前に高層マンションの建設を進めてもらいたい。

議員) 駅前の高層マンションには賛成だが法規制の問題がある。20~30 年後は子どもたちの思い描く未来像を実現したい。

その他の意見

- ホームページに掲載するだけでは高齢者は分からない。周知をどうしていくか、行政と両輪で考えてもらいたい。
- 嵐丸庵にぜひ足を運んでもらいたい。高齢者の居場所づくりを盛り上げてほしい。
- 今回参加者が議員より少数なのはなぜか議員に聞きたい。
- 町が飛躍できる目玉を議会で提案してほしい。
- 意見交換会で出た意見がその後どうなったのか。その後を示してほしい。
- 交流センター使用料を、皆が使いやすいように無料にしてほしい。
- 精神病は突然発症することが多く、当事者から声があがりにくいので、精神患者のための施設を検討してもらいたい。
- 少子高齢化は具体的な対策をたてて進めてほしい。介護保険に頼るのではなく、健康寿命を延ばすことが重要。
- 空き家問題。古い住宅が多いので心配している。

Ⅲ アンケート集計結果（ 17/19 枚回収）

アンケートにご協力いただいた方

20代（0人） 30代（0人） 40代（1人） 50代（1人）
60代（5人） 70代（10人）

1 今回の議会報告会は何で知りましたか

複数回答あり

議会だより（5人） ホームページ（1人）
 PTA（0人） 案内通知（11人） その他（3人）

2 意見交換会について

ア 進行

良かった（5人） 普通（7人） 良くない（2人）

イ 時間

長い（2人） ちょうど良い（9人） 短い（2人）

未回答あり

ウ 今後やってほしいテーマは

- ・ 北部地区活性化
- ・ 学校再編
- ・ 交通機関
- ・ 国立女性教育会館
- ・ 議会前に議会との意見交換会

3 開催を希望される曜日と時間帯、場所について

ア 曜日と時間帯について

土曜日（11人） 日曜日（7人） 平日（金曜日）（1人）
 午前中（6人） 午後（10人） 夜間（1人）

複数回答あり

イ 場所について

町民ホール（15人） ふれあい交流センター（7人）
 北部交流センター（3人） 南部交流センター（1人）

IV その他（自由記述）※参加者の皆さんからのご意見を、原文のまま掲載しております。

- 議員の意見が偏って、新議員の時間が少なかった。司会が時間の配分を決めてやっても良い。
- 他の市町村よりおこなっているとの事やそれぞれの話が聞けて良かった。
- 障害の人たちの事もよく考えてもらいたい。もう少し活性化をしてほしい。
- 意見交換会での議員の話を簡潔に。
- 新しいメンバーに各々の活動方針を聞いたことはよかった。各論的な質問だけでなく、議会のあり方等、広く意見が出された。参加者が少なかったのは残念です。障害者の施設づくりや一般質問の件、紙の健康保険証廃止への町の姿勢など出されたが、「嵐山町は遅れている」の意見を深く受けとめて役割を果たしてほしい。「何を言っても変わらない」と言われない町、参考にされる町づくりにしてほしい。
- 「重忠」本は重忠を普及広げるのなら、学校ではなくもっと違ったやり方があると思う。押しつけに感じられる。
- 町民意見者は質問・意見を事前研さんして出席してもらいたい。
- 時間が短い。午前午後通して交換会は開催してもらいたい。
- 少子高齢化が進む中で学校再編、正しい方向なのか、もう一度初心に戻って考えたい。
- 一町民よりの要望、請願が上がったものは、よく審議して決めてほしい。町民はよくよくのこととして、声を上げています。その事を念頭に入れてほしい。自分の声を取り上げられる経験不足も議会離れか。
- もっと意見交換ができるのかと思っていたが、あまりにも意見が多すぎて一回しかできなかつた。ちよくちよく行う必要があるのですね。お疲れさまでした。
- 参加者の意見時間配分が悪い
- 参加者皆様議会モニターの方なのか、一般の方がいない。素人の参加欲しい。
- モニターの方が議会を信用していないのではないか。
- 毎回集まる町民の方が同じで、むずかしい話で、新しい人は入りにくいなと思いました。
- 簡単にかしこまらずに、意見が言い合えたら良いなと思いました。
- 膝つめで話ができて感謝します。

ご参加ありがとうございました。

いただいた貴重なご意見等は今後の活動にいかしてまいります。

今後の対応

- 議会で対応すべきご意見・ご要望は所管委員会で検討します。
- 町で対応すべきご意見・ご要望は執行部へ依頼します。